

HSK

昭和48年1月13日第三種郵便物承認 令和4年1月10日（毎月10日発行）HSK通巻 第598号  
編集人 帯広市公園東町3丁目9-1 一般社団法人帯広身体障害者福祉協会 TEL 0155-23-0050 「絆」第108号  
発行人 北海道障害者団体定期刊行物協会 定価50円



# 新年のご挨拶



会長 田中 利和

新年明けましておめでとうございます。新春を迎え心新たに  
お過ごしと、誠に喜ばしいこと  
と思います

さて、令和2年昨年は障害者  
当事者のもとより、世界中のひ  
とびとにとって一生忘れること  
の出来ない一年でした。本年も  
デルタ株オミクロン株ガス出現  
私たちの周囲からこの言葉が消  
えそうにありません。私たち障  
害者団体の活動も社会全体の動  
向にされないわけにはいかずウ  
イルスを無視できません。それ  
でも市内の各種障害者団体の意

### 【編集人】

帯広市公園東町3丁目9番地  
帯広市グリーンプラザ  
一般社団法人  
帯広身体障害者福祉協会  
会長 田中利和  
TEL 23-0050  
FAX 23-1452  
『絆』第108号 定価50円  
(会費を含む)  
令和4年1月



思を可能な取り決めなど実現し  
ていくことが、大切なことはい  
うまでもありません。

年間計画の会議や研修会は、令  
和4年度も感染拡大防止等に  
り中止と言うような予測がされ  
ます。

また、令和4年度は、事務局  
職員は2名体制です。公益目的  
支出計画最終年と言う事で財産  
も、残り少なくなり、いろいろ  
辛抱しなければなりません。会  
員皆様にも多少ご迷惑かけるこ  
とになります。帯広身体障害  
者福祉協会も新役員一同協会組  
織運営向上に全力を尽くしてま  
いります。

新型コロナウイルス感染症の  
終息に向けマスクの着用、手洗  
い、消毒感染防止に心がけまし  
う。

本年も会員の皆様のご健勝と  
ご多幸を祈念し新年の挨拶いた  
します。



副会長 加藤 節義

新年明けましておめでとうご  
ざいます。

皆さまの一年が素晴らしい年  
になりますよう心からお祈り申  
し上げます。

本年もどうぞよろしくお願  
いいたします。



副会長 成田 愛子

謹んで年頭のご挨拶を申し上  
げます。

この新しい年が皆さまにとり  
まして更に良い年でありますよ

う、御一同様のご健康とご多幸  
をお祈りいたします。  
また、新型コロナウイルスの  
影響で大変な2年間となりました。  
まだしばらく安全対策が必  
要な日々が続きます。くれ  
ぐれも皆さま、お身体にお気を  
付けお過ごしください。



## 第2回理事会

令和3年12月5日（日）、帯広市グリーンプラザBC会議室において第2回理事会が開催されました。

理事・監事9名が出席し、報告事項・審議事項について意見交換が交わされ原案どおり承認されました。

### 報告事項

報告第1号 令和3年度事業経過報告

○新型コロナウイルス感染防止のため、協会行事も中止となっております。その中で役員視察研修（10月18日）を市内2ヶ所の施設で実施しております。道立帯広美術館（水木しげる展）、帯広児童会館（プラネタリウム観覧）。16名参加。

報告第2号 令和3年度職務執行状況報告（会長・常務理事）

○田中会長が北海道身体障害者福祉協会の定期総会にて代表監事に選任されました。2年間の任期です。また、ジャイカの委託を受けた「とがち機構」が普段の障害者のスポーツの状況についてパークゴルフ、フロアカーリングを取材。

報告第3号 公益目的支出計画の状況（中間監査を終えて）

○平成25年度に社団から一般社団に移行時の条件として、その当時、所有していた2,600万円余りを公益目的支出計画をして、令和4年度以降は赤字化から均衡ある会計収支が求められる。支出内容の精査が求められる。また、会員に協会行事参加時に負担増もある。

報告第4号 北海道身体障害者福祉協会役員改選を終えて

○田中会長の代表監事就任。また、会員減による退会も目立つ。最大の問題である「会費」について北身協を構成する事務局長6団体からなる検討委員会が設立された。帯広身体障害者福祉協会の森山事務局長も検討員会委員に就任。

報告第5号 北海道身体障害者福祉協会会長表彰候補者推薦

○受賞候補者 豊成分会、植田充隆さん

### 審議事項

議案第1号 令和4年度予算編成の考え方（案）について

○支出の部・参加負担金（全道大会参加負担金・新年交流会負担金）、分会・部会活動助成金は据え置きとする。

収入の部・令和4年度協会主催のパークゴルフ交流会は参加費を徴収する。理事会の中でも多くの意見が出されており、令和3年度開催予定のあと2回の理事会で内容を審議していく。

議案第2号 令和4年度新年交流会の実施の可否について

○事前に三役会で論議。来賓を招待しない。アトラクションは実施しない。カラオケはレンタル料（感染防止設備）が発生し高額な負担になる。実施しても個食であり、なんら会員との交流とはならない。以上のことから中止と判断。



# スポーツで案内

日を追えば寒さが厳しくなり  
ましたね。

寒さで凝り固まったからだ  
をスポーツでほぐしませんか？

仲間と交流し、心も体もポカ  
ポカになりましょう。

たくさんの方のご参加  
をお待ちしております。

○申込先

分会の方：分会長へ

個人の方：事務局へ

事務局 TEL 23-10050

fax 23-11452

## 第3回フロアカーリング交流会

○日時 2月12日(土)  
○時間 9時集合・9時30分開始  
○場所 帯広市グリーンプラザA・B集会室  
帯広市公園東町3丁目  
○持物 上靴  
締切 2月3日(木)まで

## 第4回フロアカーリング交流会

○日時 2月27日(日)  
○時間 9時集合・9時30分開始  
○場所 帯広市グリーンプラザA・B集会室  
帯広市公園東町3丁目  
○持物 上靴  
締切 2月18日(金)まで

## 第2回ボッチャ交流会

○日時 3月13日(日)  
○時間 9時集合・9時30分開始  
○場所 帯広市グリーンプラザA・B集会室  
帯広市公園東町3丁目  
○持物 上靴  
締切 3月4日(金)まで

### ゴルフ交流会が開催されました

第1回ゴルフ交流会16名の参加(11月21日)、第2回ゴルフ交流会14名が参加(12月11日)され交流会が開催されました。



### フロアカーリング交流会が開催されました

第1回フロアカーリング交流会13名の参加(11月3日)、第2回フロアカーリング交流会14名が参加(12月19日)され交流会を楽しみました。



### ボッチャ交流会が開催されました

第1回ボッチャ交流会9名が参加(1月15日)され、帯広市グリーンプラザ集会室にてボッチャ交流会を楽しみました。



# 事務局よりお知らせ

## ☆令和4年度新年交流会は中止となりました

令和4年1月23日(日)ホテル日航ノースランド帯広にて予定しておりました、令和4年度新年交流会は去年に続き、中止となりました。

## ☆会費納入について

令和2年度・令和3年度会費が未納の方は、**3月18日(金)**までに事務局まで納入していただきますようお願いいたします。また、ご自宅へ集金にお伺いすることも可能ですのでご連絡お待ちしております。(事務局電話 23-0050)

## ☆分会・部会活動助成金実績報告書について

3月31日をもって令和3年度が終了しますので、4月に入りましたら「分会・部会活動助成金実績報告書」の提出を事務局までお願いいたします。

## ☆ジパング倶楽部の更新について

ジパング倶楽部更新予定の方は、**更新日前**までに必ず事務局にてお手続きをお願いいたします。

## 「二変(いっぺん)」

### 編集後記

○最近、このようなことが数多く発生している。新型コロナウイルスもその一つで、編集後記で令和2年4月号から6回掲載している。まだ続きそうである。

○新型コロナウイルスの出現は身障協会に置き換えても、協会行事が数多く中止となっている。その例として全道大会である。令和2年度の深川大会、令和3年度の帯広大会と2年続いで中止である。また、新年交流会も令和3年、4年と中止である。

○スポーツ行事については緊急事態宣言の合間をみて実施している。令和3年10月に開催されたスポーツ部会長杯パークゴルフ大会は25名の会員が久しぶりに会うことからパークゴルフ以外に雑談で盛り上がった。この時、ジャイカの委託を受けた「とちか機構」が障害者の普段のスポーツについて取材した。

○新型コロナウイルス予防は、マスク着用、手洗い、用事のない外出は控え、人との接触を極力さける。基本的なことを順守する他ない。また、3回目のワクチン接種は、①1月中旬に高齢者に案内通知。②案内つき次第予約開始する。③接種開始は2月上旬からの予定である。当協会会員の多くが対象となることから3回目のワクチン接種が望まれる。また、ワクチン接種に不安がある方はかかりつけ医等に相談してください。

○次の一変は、1月11日から12日にかけての大雪である。雪国に住むとはいえ、59cmメートルの降雪は会員にとっても除雪作業等、普段と違った対応が迫られる。腰、肩が痛いのはその証である。また、雪が少ないのも十勝の基幹産業である農業に影響を与える。凍結深度がより深まり、春耕しが大変である。

○次の一変はトンガ諸島の海底火山噴火である。15日の夜、テレビの字幕にトンガ諸島で大規模海底火山噴火が発生。日本に津波の影響はない表示がされた。それが、16日、早朝から太平洋側に津波警報が発令された。各テレビ番組も津波報道一色である。噴火に伴う衝撃波が津波の予想を超える速さで日本に到来した。急遽、津波警報を発令したようだ。まだ、通信手段が不通で被害状況が不明である。今後、多くの支援が必要である。

○一変をテーマとしたが、昨日と違う景色が、出現する。会員各位も、色々を経験されていると思いますが、今年がこれ以上、一変することがないことを願うのは身勝手ではないと思う、今日この頃であります。M・M記

# 帯広市障害者生活支援センターからのお知らせ

## ○申込先（直接又は電話かファックス）

〒080-0808 帯広市東8条南13丁目1番地

帯広市保健福祉センター内 障害者生活支援センター

電話 25-9701 ・ FAX 25-9703

※定員などの詳細は、広報おびひろ3月号をご覧ください。なお、申込前の見学をおすすめします。事前にお問い合わせしてください。

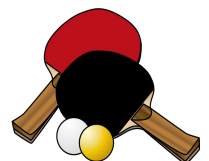
## 1. 帯広市障害者生活支援センター基礎的事業（令和4年度前期）

○内 容・・・身体障害者手帳をお持ちの方などを対象に、身体機能の維持・回復を図ること、社会参加の促進を目的とした書道、陶芸、卓球、革工芸の講座を行います。

○日 程・・・令和4年4月～9月

○参 加 費・・・材料費等実費負担

○申込期間・・・令和4年2月下旬～3月上旬（予定）



## 2. 帯広市障害者生活支援センター機能強化事業（通年）

○内 容・・・在宅の身体障害者手帳をお持ちの方などを対象に、体力向上トレーニングを行います。

○日 時・・・通年（午前の部）10時～11時・（午後の部）13時半～14時半

○参 加 費・・・無料

○申込期間・・・通年（定員があります。また、事前に利用条件等の確認のため来所・見学していただきます。事前にお問い合わせしてください。）



## 北海道手をつなぐ育成会全道大会、帯広大会、実行委員会について

第67回北海道手をつなぐ育成会全道大会が、帯広にて令和4年8月6日（土）、7日（日）にとがちプラザ、帯広市民文化ホールを会場にて開催されます。

当協会も育成会の身障部会に所属しており、田中会長が育成会の副会長を務めており、実行委員に名前を連ねております。

帯広大会業務は大きく3区分で分けられております。

- ① 大会・会場設営部門
- ② 研修会部門（文化会等）
- ③ 本人大会部門

当協会は①の大会・会場設営部門に加わりります。

新型コロナウイルス感染が終息を迎えるまでは、帯広大会が実施に至るまで紆余曲折が予想されます。大会運営には会員各位の協力も必要となります。

経過については逐次報告していきます。ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

## 公益目的支出計画について

令和4年度にこの計画の完了年度を迎えます。計画は当協会が「社団法人」から「一般社団法人」に移行時に選択した条件で、計画遂行状況については道庁法人団体課に毎年総会終了後、決算資料の提出義務があります。以下計画の概略について説明します。

### ○法の設立の背景

平成18年に公益法人の3つの法律が定められた。明治以来続いてきた公益法人（社団法人・財団法人 民法34条規定）に関する法制度を抜本的に改めた。民法から公益法人に関する規定がなくなり、全て

新法によることになった。

### ○当協会の動き

平成20年12月から5年間（平成20年12月1日～平成25年11月30日）に移行期間が定められた。当協会は平成25年3月31日に北海道の認可を得て移行手続きを終える。社団から一般社団となる。移行に際し社団の時代（旧民法で設立）、利益について優遇を得ていた。このことから、公共機関等に財産を返すことが条件。

### ○移行（社団から一社へ）の条件

- ① 所有する財産を全額返す（寄付等）
- ② 毎年、寄付。
- ③ 公益事業に毎年赤字で返す。当協会の対応。公益目的支出計画の策定。

### ○当協会の公益目的支出計画の状況と今後

平成25年3月31日に道の認可を得、社団から一般社団に移行となる。所有財産額（26,210,608円）この額を平成25年度から令和4年度の10年間で消費する内容である。

計画の推移 平成25年度、26年度は計画のとおり実行できず。道からも指示を受ける。3年目からは順調。平成29年度は350万余りの赤字。最近は順調に推移している。計画としては公益事業の赤字化が絶対条件である。計画終了後は、赤字基調の会計収支は均衡を図らねばならない。10年間の計画遂行のため原資たる手持金がゼロ円に近く、従来の方法では協会運営が出来ない。

一つの例として令和3年度に事務局体制を3名から2名体制とした。予算支出の中で人件費の比率は大であり、人件費を含めた予算執行にナタを振るう場合も多々ある。今後、協会運営に際して会員各位にご事情ご賢察の上、ご協力を切にお願いしたい。